

6. 南部地域

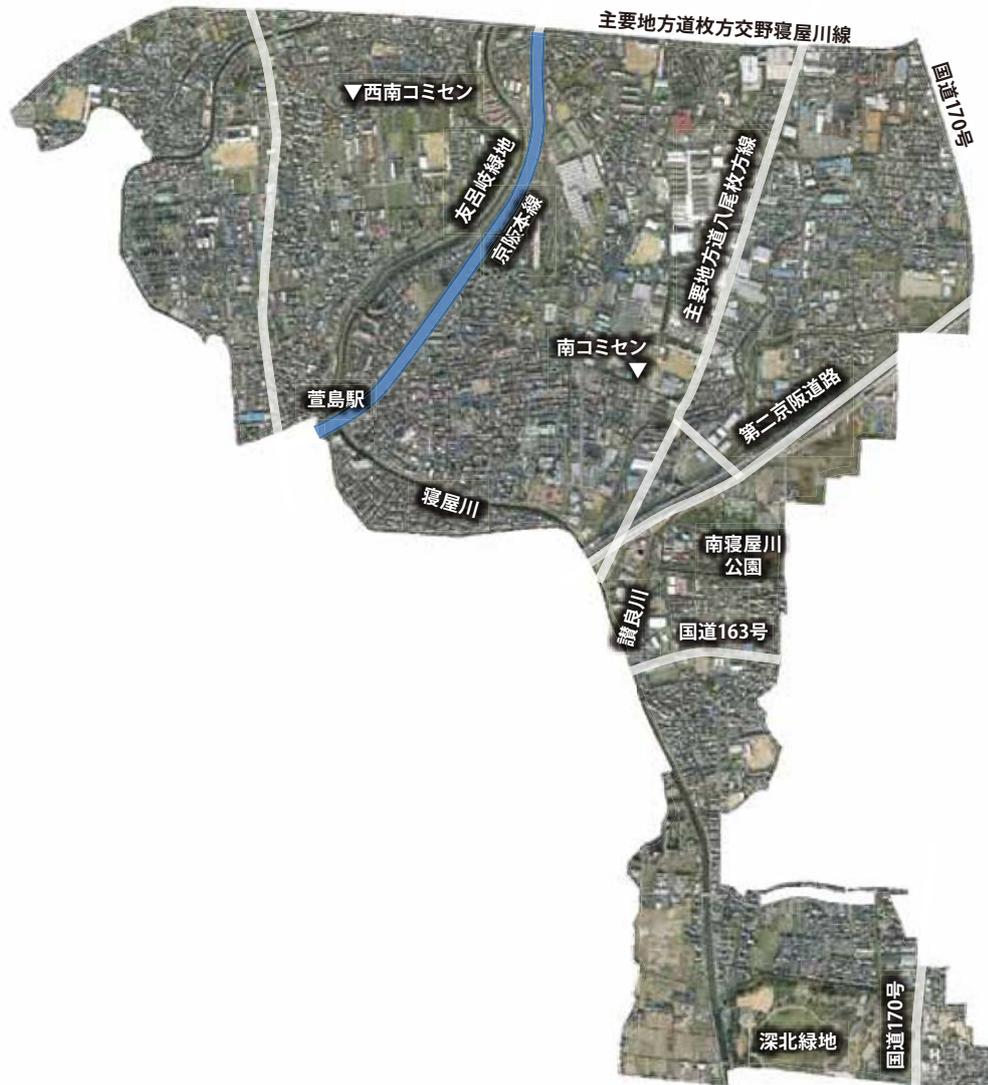
1 地域の概況

- ① 市域の南部に位置します。
- ② 本地域内の西部を南北に京阪本線が縦貫し、その南端に萱島駅があります。
- ③ 本地域は、守口市、門真市、大東市、四條畷市の各市域界と国道170号や主要地方道枚方交野寝屋川線などに囲まれています。
- ④ 本地域を主要地方道八尾枚方線や国道163号、第二京阪道路などが通過し、深北緑地や南寝屋川公園、友呂岐緑地などの公園・緑地が配置されています。
- ⑤ 本地域を寝屋川や讃良川が流れています。
- ⑥ 本地域の面積は、約494haです。

■ 南部地域の位置



■ 南部地域の概況図

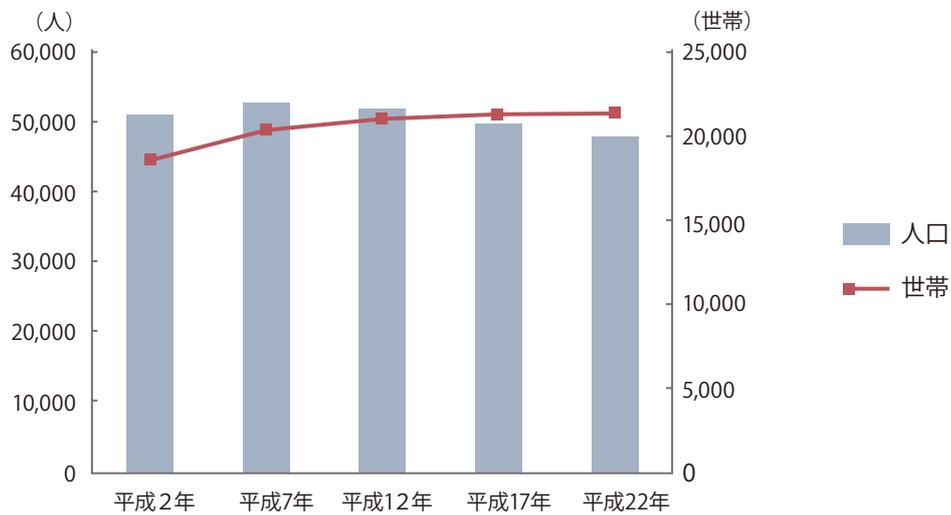


2 地域の現況と特性

(1)人口

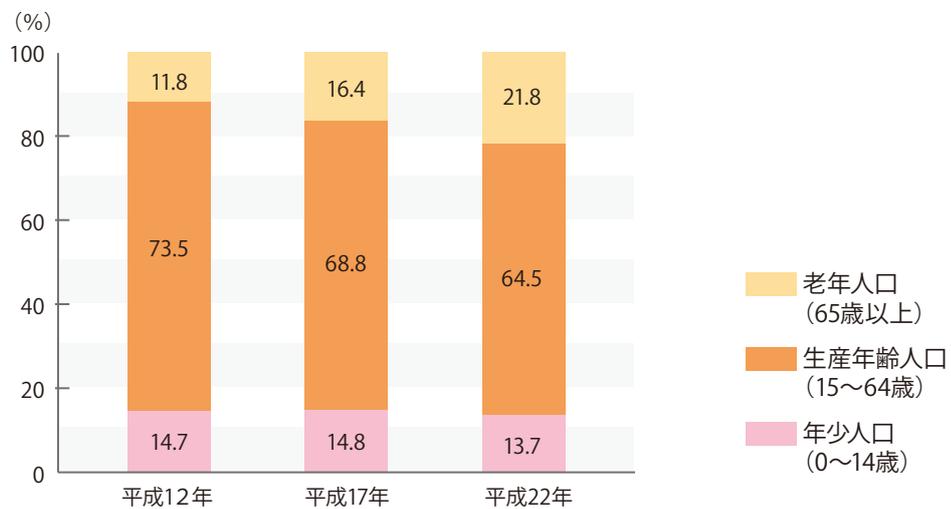
- 1) 南部地域における平成22年現在の人口は47,714人であり、市域全体の人口の約19.7%を占めています。
- 2) 人口の推移としては、平成2年から平成7年までは増加しているものの、これ以降は各年で減少が続いています。
- 3) 世帯数については、平成22年現在21,340世帯となっており、1世帯当たりの平均世帯人員は2.24人／世帯で、市域全体の2.28人／世帯を下回っています。
- 4) 高齢化率については、平成22年現在約21.8%であり、市域全体の約22.2%より低い値となっています。

■ 人口・世帯数の推移



資料：住民基本台帳及び外国人登録原票の人口

■ 年齢3区分別人口

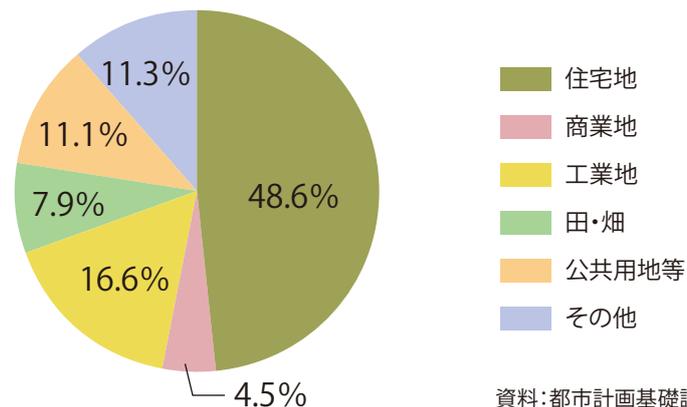


資料：住民基本台帳及び外国人登録原票の人口

(2) 土地利用

- 1) 本地域の土地利用状況は、住宅地が約240ha(約48.6%)、商業地が約22ha(約4.5%)、工業地が約82ha(約16.6%)、田・畑が約39ha(約7.9%)、公共用地等が約55ha(約11.1%)、その他が約56ha(約11.3%)となっています。
- 2) 萱島駅を中心に既存商店街を主体とする商業系土地利用が形成されており、駅の東側では、木造賃貸住宅により形成されている密集住宅地区の改善が進められています。
- 3) 国道170号と主要地方道八尾枚方線に挟まれた地域などにおいて、住宅と工場等が混在した土地利用が形成されています。また、主要地方道八尾枚方線沿道において、大規模工場が立地しています。
- 4) 本地域内の中央部・南部には、旧集落が形成されています。
- 5) 第二京阪道路沿道や本地域内の南部において、比較的まとまりのある農地が広がっています。

■ 土地利用構成比



(3) 都市基盤施設(道路・公園等)

- 1) 都市計画道路については、第二京阪道路、大阪外環状線、国道163号線、枚方八尾線、寝屋川駅木田線、木田線、萱島駅前線・同駅前広場、萱島堀溝線が整備(一部未整備を含む。)されています。
- 2) 都市計画公園については、南寝屋川公園、中木田公園、昭栄町公園、あじさい公園、さつき公園、堀溝公園、上神田公園が整備(一部未整備を含む。)されています。
- 3) 都市計画緑地については、深北緑地、友呂岐緑地が整備(一部未整備を含む。)されています。
- 4) 供給処理施設等については、寝屋川汚物処理場、太平ポンプ場、萱島ポンプ場が整備されています。
- 5) 公共交通(バス)については、地域内のバス交通の不便地域を解消するため、萱島駅を起点として、上神田・高柳・黒原方面へ巡廻するルートや下木田町・中木田町などを経て寝屋川市駅東口を結ぶルート、また、堀溝・河北方面へのルートにおける「タウンくる」が運行されています。

(4) その他公共施設等

- 1) 西南コミュニティセンター、南コミュニティセンター・同分館、萱島市民センター、堀溝サービス窓口、市民体育館、市民グラウンドなどがあります。
- 2) 保育所・保育園(9箇所)、幼稚園(2園)、小学校(6校)、中学校(3校)があります。

(5) 水や緑、歴史文化

- 1) 市内中心部に位置する友呂岐緑地と萱島駅のクスの木は「新寝屋川八景」に指定されています。
- 2) 本地域には、寝屋川、讃良川、岡部川が流れています。
- 3) 府指定天然記念物の神田天満宮のクスの木、萱島神社のクスの木、友呂岐緑地等を結んだルート【大楠コース】や、市指定文化財の大念寺(だいねんじ)の梵鐘、からくり樋、河北大神社(かわきただいじんじや)、讃良川、南寝屋川公園等を結んだルート【讃良川コース】を「ねやがわ文化と歴史のみち」として設定し、ふるさと「寝屋川」を実感することができるやすらぎと憩いの場が形成されています。
- 4) 本地域内の北部に存する京阪電車寝屋川車両基地において、「ワガヤネヤガワproject」の重点取り組みの一つとして「京阪電車寝屋川車両基地びわこ号復活プロジェクト」を推進しており、基地に保存されている「びわこ号」とあわせ、魅力的な地域資源として位置づけしています。



地域の現況と特性に関する ワークショップにおける意見

ワークショップにおいて「地域の良いところ(まちづくりの資源)」としてまとめられた意見の中で、以下の項目が「まちづくりにおいて特に大切にしたい資源」として挙げられています。

◆ まちづくりにおいて特に大切にしたい資源

- ① 川がきれい(寝屋川)
- ② 買い物などが便利
- ③ 緑が多い。神社が多い・お祭りが多い。

3 地域の課題

(1) 魅力と個性にあふれた利便性の高い都市核の形成

- 1) 萱島駅周辺における既存商店街などを中心に、日常生活に必要な商業機能の充実を図るとともに、駅のクスの木をシンボルとした都市核の形成が求められます。
- 2) 都市計画道路萱島堀溝線や千里丘寝屋川線の整備を促進するなど、駅へのアクセス性の向上や交通ネットワークの充実が求められます。

(2) 交通利便性を活かした土地利用の誘導

- 広域幹線道路の結節点である第二京阪道路と国道170号の交差点周辺については、交通利便性を活かした適切な土地利用の誘導が求められます。

(3) 地域特性に応じた良好なまちなみの形成

- 1) 萱島駅東側に形成されている木造賃貸住宅が密集している地域については、住環境の改善が求められます。
- 2) 国道170号と主要地方道八尾枚方線に挟まれた地域などについては、戸建て住宅を主体とした住宅地と、大規模工場をはじめとする工業地が混在した土地利用が広範に渡って形成されていることから、住環境と操業環境の維持保全や向上が求められます。
- 3) 戸建住宅や中高層住宅により形成される既存住宅地については、居住環境の維持・向上が求められます。
- 4) 本地域内の南部については、旧集落地区での安全・安心な住環境の形成に努めるとともに、新たに設置された南コミュニティセンター(分館)を活用するなど、地域コミュニティの充実が求められます。

(4) 災害に強いまちづくりの推進

- 1) 狭い道路が多く存在する消防活動が困難な地域については、防災性の向上が求められます。
- 2) 近年多発する豪雨等に対応するため、水路や雨水排水管の適正な維持管理を行うとともに、雨水貯留施設の設置など更なる浸水被害防除の対策が求められます。
- 3) 歩行者空間における安全性の確保が求められます。

(5) 水と緑豊かな良好な自然環境の保全

- 1) 寝屋川などの水辺空間と、南寝屋川公園、深北緑地、友呂岐緑地などのみどり空間により形成される自然環境の保全や形成が求められます。
- 2) 府指定天然記念物の神田天満宮のクスの木や河北大神社などの歴史的資源を活かした魅力ある都市空間の形成が求められます。
- 3) 本地域内の南部については、まとまりのある良好な農地により形成される自然環境の保全が求められます。

地域の課題に関する ワークショップにおける意見

ワークショップにおいて「地域の改善課題」としてまとめられた意見の中で、以下の項目が「重点的に取り組むべき改善課題」として挙げられています。

◆ 重点的に取り組むべき改善課題

- ① 子どもが住みやすい環境が必要(子どもの居場所、自由にあそべる公園)
- ② 道幅が狭い、生活道路の整備が必要
- ③ 緑が少ない。公共交通が不便。

4 地域の目標

◆駅周辺地域を中心とした魅力ある商店街の形成

駅周辺の商店街を中心として、顧客のニーズに応じた品揃えや接客サービスの提供、高齢者・障害者にやさしいまちづくりを推進することにより、歩いて楽しい魅力あるまちづくりを目指すとともに、地域コミュニティの活性化を図るなど、地域における防災力の向上を目指します。

◆広域交流拠点におけるまちなみにぎわいづくり

第二京阪道路と国道170号による交通便利性を活かした広域的な商業・業務機能の集積を図ることにより、市内外からの人々の交流を促すなど、まちなみにぎわいと活力の向上を目指します。

◆自然豊かで歴史文化などを活かしたおもむきのあるまちなみの形成

水辺やみどりなどの恵まれた自然環境の保全・形成を図り、自然の恵みややすらぎを実感できるまちづくりを目指します。

また、神田天満宮や萱島神社のクスノキ、大念寺の梵鐘、河北大神社等の歴史的資源を活かすなど、良好な景観を有するおもむきのあるまちなみの形成を図るとともに、『ワガヤネヤガワ project』の重点取り組みの一つとして「京阪電車寝屋川車両基地びわこ号復活プロジェクト」を推進するなど、本地域を含む市域全体におけるまちなみのイメージアップを目指します。



ワークショップにおけるまちづくりの目標

ワークショップでは、南部地域において重点的に取り組むことが必要なまちづくりの課題に対して、その取り組みを進めていくために必要な条件を検討し、以下のとおり取り組みの方向がまとめられました。

豊かな自然環境の中で、子どもが安心して楽しく、自由に遊べるまちづくり

【まちづくりの取り組みの方向】

- 子どもが安心して自由に遊べる環境をつくろう！
- もっとコミュニティの活動を活発にしよう！

買い物や公共交通に便利なまちづくり

【まちづくりの取り組みの方向】

- 歩いたり、自転車で買い物が楽しめる魅力ある商店街づくりを支援しよう！

5 将来の都市空間形成に向けた都市計画分野の方針①

種 類	内 容
土 地 利 用	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存住宅地における定住性の確保を目指し、良好な住環境の維持保全や向上に努めます。 ● 第二京阪道路や国道170号などの幹線道路沿道については、沿道サービス施設等の立地誘導に努めます。 ● 都市核(萱島駅周辺)を取り巻く周辺地域については、日常生活に必要なサービス機能等が整った利便性の高い住宅地の形成に努めます。 ● 本地域内の南部に広がる市街化調整区域の農地等については、保全を前提とした上で、周辺環境や景観との調和を図りつつ、地域特性に応じた計画的な土地利用の誘導に努めます。
市 街 地 整 備 等	<ul style="list-style-type: none"> ● 萱島駅周辺については、寝屋川や駅構内のクスの木などのシンボルを活かした景観形成や、都市再生緊急整備地域の指定による地域整備方針に基づき、防災環境軸として位置づけられている都市計画道路萱島堀溝線の整備促進や、密集市街地における共同・協調建て替えや地区計画制度の活用など、住民等との協働により進められている萱島東地区におけるまちづくりを推進するなど、災害に強いまちを目指すとともに、生活圏の中心となる魅力と個性にあふれた本市の“南核”としての形成を推進します。 ● 第二京阪道路と国道170号の交差点周辺については、「広域交流拠点」として、周辺都市間における交流を促すとともに、商業・業務施設などの立地誘導に努めます。 ● 第二京阪道路沿道については、広域幹線道路沿道としての立地ポテンシャルを活かし、都市活力を支える産業集積や都市景観の形成を図るとともに、既成市街地における住環境の維持・保全を図りつつ、都市的土地利用と農地などが調和した計画的な土地利用を誘導するため、地域が主体となったまちづくりを推進します。 ● 萱島駅東側に広がる密集住宅地区(萱島東地区)の改善を推進するとともに、国道170号と主要地方道八尾枚方線に挟まれた地域における住工混在の改善に努めます。 ● 道路が狭い旧集落地区などについては、防災上必要な道路などの空間確保に努め、安全・安心な住環境の形成に努めます。
道 路・交 通 体 系	<ul style="list-style-type: none"> ● 萱島駅につながる「都市計画道路萱島堀溝線」や、周辺都市間を繋ぐ「都市計画道路千里丘寝屋川線」の整備を促進します。 ● 密集住宅地区(萱島東地区)における主要生活道路の整備を推進します。 ● 萱島駅周辺での移動の円滑化や安全・安心のまちづくりを進めるため、交通ネットワークの充実を図ります。

5 将来の都市空間形成に向けた都市計画分野の方針②

種 類	内 容
そ の 他 都 市 施 設 整 備	<ul style="list-style-type: none"> ● レクリエーション拠点である南寝屋川公園や深北緑地を中心として、第二京阪道路の緑化や友呂岐緑地、または寝屋川などの水辺空間を活かした、水と緑のネットワーク軸の形成に努めます。
安 全 で 安 心 で き る ま ち づ くり	<ul style="list-style-type: none"> ● 歩行空間のバリアフリー化への取り組みとして、車いす使用者がすれ違えるように、幅の広い歩道の整備や、歩道の段差・勾配等の改善に努めます。 ● 生活道路の整備に努めるなど、高齢者・障害者にやさしいまちづくりを図ります。 ● 地域の防災環境を整備するとともに、市民の防災意識の高揚や自主防災組織の強化を図るなど、地域防災力の向上に努めます。 ● 市街地における治水機能や建築物の耐震化率の向上に努めます。
景 観 の 形 成 や 自 然 環 境 の 保 全 等	<ul style="list-style-type: none"> ● 寝屋川市景観基本計画に基づき「景観重点ゾーン」に位置づけられた萱島駅周辺などを中心に、地域住民や関係権利者等との意思疎通を図りつつ、「景観重点地区」の指定に向けた取り組みを進めます。 ● 市民が主体となって取り組んでいる水辺環境の保全活動を支援するとともに、自然環境や景観に配慮した貴重な水辺空間の整備と保全に努めます。



6 整備方針図

